

令和6年度

市場概要



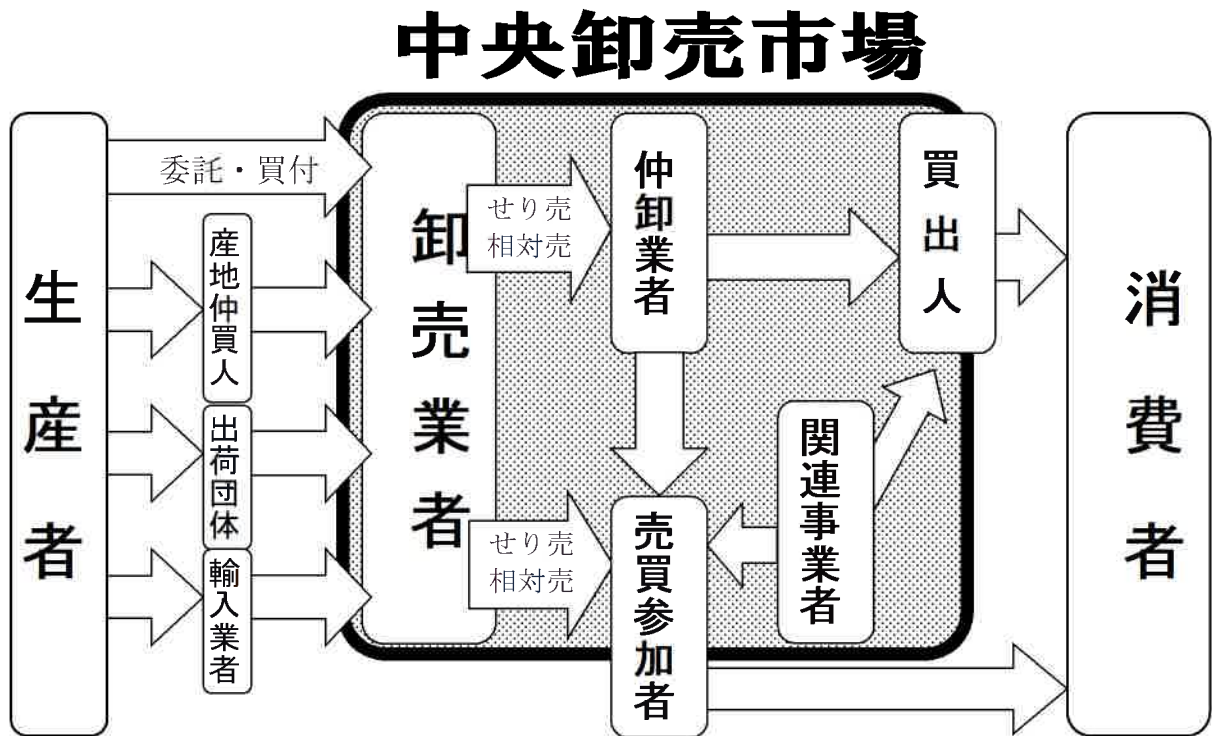
宇都宮市中央卸売市場

市場とは生産者と消費者を結ぶ太いパイプ

- 1.品物を集める** 多種多様な品物を安定して豊富に揃えられます。
- 2.価格を決める** 適正で透明性の高い価格を迅速に決められます。
- 3.品物を分ける** 多量の品物を短時間で仕分け、分配できます。
- 4.代金を決済する** 代金を迅速・確実に支払うことができます。
- 5.情報を発信する** 需給に関する情報を収集・伝達します。
- 6.災害に対応する** 災害時に住民の生活を守ります。

(詳しくは本文「市場の役割としくみ」を御覧下さい。)

生鮮食料品流通のしくみ



上の図のように、中央卸売市場では、多くの業者がさまざまな取引を行っており、豊かな食生活を支えています。

まえがき

宇都宮市中央卸売市場は、昭和50年の開場以来、宇都宮市民をはじめ栃木県内の皆さまに安全で安心な生鮮食料品をいかなる時も安定的に供給するという流通拠点としての役割を果たしてまいりました。これもひとえに市場関係者の皆さまのご尽力と、関係各位のご指導・ご鞭撻の賜物と心から感謝申し上げます。

卸売市場を取り巻く環境は、人口減少等に伴う生鮮食料品の需要量の減少や市場外流通の進展に伴う市場経由率の低下などにより取扱数量が減少していることに加え、本年4月から時間外労働の上限規制が自動車運転業務に対して適用されることによる、いわゆる「2024年問題」への対応として、人手や設備といった物流リソースの確保やデジタル等の活用などによる生産性向上が求められるなど、先が見通せない厳しい状況にあります。

そうした中、本市場におきましては、市場整備事業の一環として、人と食が集う賑わい交流拠点である賑わいエリアの整備・運営を担う優先交渉権者を令和6年3月に決定、5月には基本協定を締結したほか、実需者と仲卸業者とのマッチング支援を行うなど、中長期的な市場全体の活性化を図るため、各種事業に積極的に取り組んでいるところであり、引き続き食品流通の核としての役割を果たしてまいります。

本冊子は、当市場の業務の概要や取引に関する統計資料などをわかりやすくまとめたものです。幅広くご活用いただければ幸いです。

結びに、資料の提供にご協力をいただきました皆様に心から厚く御礼申し上げます。

令和6年6月

宇都宮市中央卸売市場
市場長 鈴木 信之

目 次

1. <u>市場のあゆみ</u>	1
2. <u>施設の概要</u>	2
3. <u>建設事業費及び財源内訳</u>	3
4. <u>組織と分掌事務</u>	4
5. <u>開場の状況</u>	5
6. <u>市場の役割としくみ</u>	6
7. <u>取扱実績</u>	(1) <u>卸売業者取扱実績</u> 8
	(2) <u>年度別・部門別取扱実績</u> 8
	(3) <u>種目別割合</u> 9
	(4) <u>産地別取扱数量</u> 10
	(5) <u>品目別取扱数量</u> 12
	(6) <u>品目別取扱金額</u> 14
8. <u>予算</u>	16
9. <u>市場使用料</u>	18
10. <u>県内卸売市場一覧</u>	19
市場と食に関する普及啓発活動の取り組み	20
市場平面図		

1. 市場のあゆみ

本市では、昭和29年に始まった市町村合併により、人口の急増とともに青果・畜産物等の生産量が飛躍的に増大し、市内農業生産物の流通改善が切実な課題でした。また、昭和35年からの工業団地造成による人口の増加や市民所得の向上等に伴う食料品消費構造の変化により、青果・水産物の需要が急激に増大し、市場建設の機運が高まったため、昭和37年に中央卸売市場の開設計画に着手しました。

昭和50年に全国で43番目の中央卸売市場の開設計画を受けて業務を開始して以来、食品流通の基幹的インフラとしてその役割を果たしてきましたが、その後、消費者ニーズの多様化や生鮮食料品の流通構造の変化などに伴い、卸売市場には多様な機能・役割が期待されることになりました。

このような時代の変化に的確に対応するため、国において卸売市場を含めた食品流通の合理化に向け、卸売市場法などの関係法令を改正するとともに、本市においても市場の取引の活性化に向けた条例改正を行い、令和2年に改めて中央卸売市場の認定を取得しました。

昭和32年10月	宇都宮市農政対策協議会が中央卸売市場早期建設についての建議書を市に提出
昭和45年2月	都市計画決定
昭和45年11月	中央卸売市場開設区域に宇都宮市を指定
昭和46年9月	中央卸売市場の用地買収完了
昭和47年1月	基盤整備工事着手
昭和47年12月	建物建設工事着手
昭和49年11月	建物その他全工事完成
昭和49年12月	宇都宮市中央卸売市場業務条例の制定
昭和50年6月	宇都宮市中央卸売市場の開設について農林大臣（当時）の認可
昭和50年6月	宇都宮市中央卸売市場業務の開始
昭和53年11月	青果第2買荷保管積込所および充電所の建設工事完成
昭和56年3月	業者事務所および厚生棟建設工事完成
昭和62年10月	水産・青果仲卸売場、買荷保管積込所、業者事務所などの増設工事完成
平成6年3月	発泡スチロール油化還元施設完成
平成7年3月	卸売業者用青果冷蔵庫完成
平成7年6月	卸売業者用水産冷蔵庫完成
平成11年4月	卸売場及び関連商品売場施設整備工事完成
平成14年5月	低温卸売場完成
平成15年4月	地方公営企業法の一部（財務）適用
平成17年3月	水産低温卸売場オゾン水殺菌装置完成
平成17年7月	水産第2買荷保管積込所寄付受入
平成18年3月	青果棟卸売場エレベーター完成
平成19年3月	水産棟卸売場エレベーター完成
平成20年4月	市場内LAN整備
平成30年12月	青果棟耐震改修工事完成（北・南側）
令和2年5月	中央卸売市場の認定取得
令和2年6月	改正卸売市場法の施行
令和4年2月	水産仲卸業者冷蔵施設新築工事完成
令和4年5月	水産卸売業者冷蔵施設改修工事完成
令和5年2月	青果仲卸業者荷捌き所完成

2. 施設の概要

施設別			面積(m ²)	構造	備考
卸売場	青果	果	11,178	鉄骨造平屋建・一部鉄筋コンクリート造	
	水産	産	4,098	鉄骨造平屋建・一部鉄筋コンクリート造	
低温卸売場	水産	産	(179×2)	低温ゾーニングシステム(オープントップ型)	設定温度 10℃ 2面
仲卸売場	青果	果	1,620	鉄骨造2階建	1店舗面積 52 m ²
	水産	産	2,711	鉄骨造2階建	1店舗面積 72 m ²
買荷保管積込所	青果	果	1,514	鉄骨造平屋建	
	水産	産	1,592	鉄骨造平屋建	
青果仲卸業者荷捌き所			1,983	鉄骨造平屋建	
水産第2買荷保管積込所			738	鉄骨造平屋建	
冷蔵庫	水産卸	卸	5,523	鉄骨造2階建	収容能力 4,943t F4級2, F2級5, C1級2, C2級1
	水産仲卸	卸	1,163	鉄骨造2階建	収容能力 1,032t F4級1, F2級2
金融施設			599	鉄骨造2階建	
業務厚生棟			469	鉄筋コンクリート造2階建	
警備員室(守衛ボックスを含む)			62	鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階建	
関連商品売場			6,040	鉄筋コンクリート造平屋建	82小間
業者事務所	青果卸	卸	1,859	鉄筋コンクリート造2階建	
	青果仲卸	卸	2,057	鉄骨造2階建	
	水産卸	卸	1,858	鉄筋コンクリート造2階建	
	水産仲卸	卸	1,764	鉄骨造2階建	
電気室			153	鉄筋コンクリート造平屋建	
ゴミ集積所			112	鉄筋コンクリート造平屋建	
発泡スチロール処理施設			112	鉄筋コンクリート造平屋建	
発泡スチロール置場			56	鉄筋コンクリート造平屋建	
屋外便所			89	鉄筋コンクリート造平屋建	
魚腸骨集積所			48		
自転車置場等			30		
駐車場			50,065		約 1,560 台

面積 敷地:152,937 m²(東京ドーム約3.2個分) 建物:50,952 m²

※面積(m²)は、使用面積とする。

令和6年4月1日現在

3. 建設事業費及び財源内訳

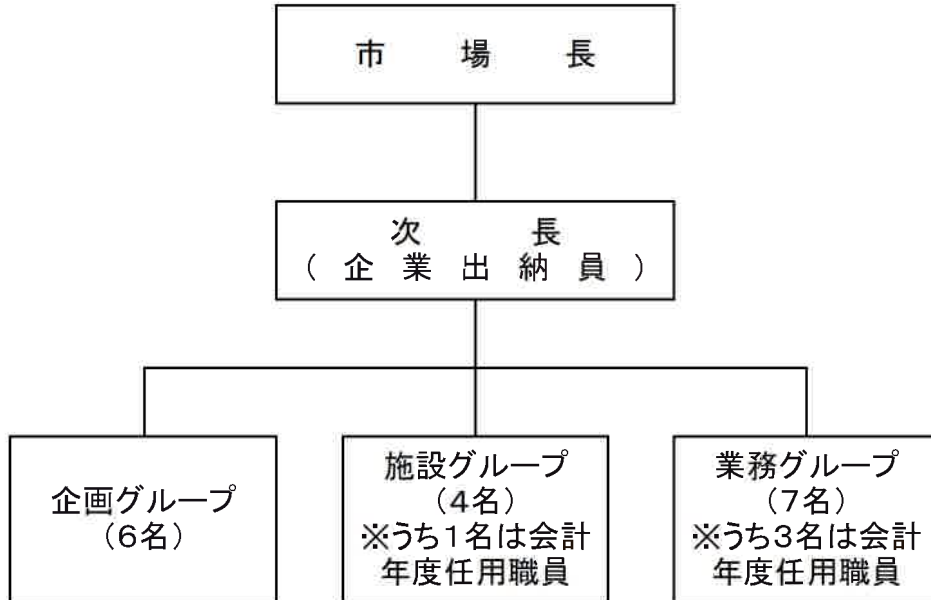
(単位:千円)

年度	総事業費	財 源 内 訳					事 業 内 容
		国庫補助金	県補助金	その他の補助金	地方債	市費	
S45	902,702	—	—	—	900,000	2,702	用地買収
S46	1,207,046	23,712	—	—	1,182,000	1,334	用地買収、整地等
S47	241,555	50,000	50,000	—	140,000	1,555	卸売棟の建設
S48	1,803,661	446,000	50,000	—	1,291,000	16,661	卸売棟、関連売場、倉庫、冷蔵庫、加工設備
S49	1,249,203	372,000	50,000	—	822,000	5,203	管理棟の建設
S53	121,847	36,048	—	—	85,000	799	青果第2買荷保管積込所、充電所の建設
S54	487,265	153,567	—	—	333,000	698	水産仲卸業者冷蔵施設の建設
S55	161,287	36,560	4,000	—	118,000	2,727	厚生棟の建設
S60	391,641	82,633	14,000	—	257,000	38,008	水産・青果仲卸売場、買荷保管積込所、業者事務所等の建設
S61	1,182,157	262,338	46,000	—	844,000	29,819	
S62	358,388	84,041	14,267	—	259,000	1,080	
H04	52,282	13,067	—	—	—	39,215	水産棟受変電設備改良工事
H05	362,982	110,098	—	4,000	214,000	34,884	発泡スチロール油化還元施設等
H06	1,345,840	411,226	67,000	—	866,000	1,614	水産・青果卸業者用冷蔵庫の改築
H07	776,151	159,065	37,000	—	579,000	1,086	水産卸業者用冷蔵庫の改築、水産仲卸業者用冷蔵庫冷凍ユニット等更新
H10	245,897	68,287	—	—	52,500	125,110	卸売場及び関連商品売場施設整備工事
H13	243,582	78,201	—	—	—	165,381	水産物・青果低温卸売場
H19	84,000	28,000	—	—	—	56,000	市場内LAN整備業務委託
R03	1,853,856	—	—	—	1,793,300	60,556	水産卸売業者冷蔵施設冷蔵設備改修工事 水産仲卸業者冷蔵施設改築工事
R04	1,524,938 (うち、497,089をR05に繰越)	—	—	—	1,158,000	366,938	青果仲卸業者荷捌き所新築工事 水産卸売業者冷蔵施設冷蔵設備改修工事
計	14,596,280	2,414,843	332,267	4,000	10,893,800	951,370	

4. 組織と分掌事務

(1) 組織及び人員配置

宇都宮市 経済部 中央卸売市場



(2) 分掌事務

企画グループ

- ・経営の企画に関する事
- ・市場の賑わい創出に関する事
- ・出納その他の会計事務に関する事
- ・決算及び業務状況報告に関する事
- ・固定資産台帳の記録整理に関する事
- ・中央卸売市場運営協議会に関する事
- ・関連事業者に関する事
- ・施設の使用許可等に関する事
- ・使用料及び保証金に関する事
- ・市場の普及啓発に関する事
- ・資金計画に関する事
- ・文書、予算その他庶務に関する事
- ・業務の進行管理に関する事
- ・統計に関する事
- ・他グループの主管に属さない事

施設グループ

- ・土地、建物その他の施設の維持管理及び整備に関する事
- ・電気、電話、給排水その他の機械設備の維持管理及び整備に関する事
- ・施設の保安及び衛生に関する事

業務グループ

- ・卸売業者等に対する指導監督に関する事
- ・卸売業者等に対する経営支援に関する事
- ・市場取引に関する各種申請、届出の受付に関する事
- ・取引情報の公表及び統計資料の作成に関する事
- ・経営活性化事業補助金等に関する事
- ・市場取引委員会に関する事

5. 開場の状況

(1) 開場日と休業日

次に掲げる日を除き、毎日開場しています。

① 日曜日

(1月5日及び12月27日から30日までの日曜日を除く)

② 水曜日

(当該水曜日が属する週の月曜日から土曜日までの間に③に掲げる日が存する場合の水曜日又は1月5日及び12月27日から30日までの水曜日を除く)

③ 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

④ 1月2日から同月1月4日まで及び12月31日

ただし、上記にかかわらず、出荷者及び消費者の利益を確保するため特に必要があると認めるときは、休業日に開場し、または、これらの者の利益を阻害しないと認めるときは、休業日以外の日に開場しないことができます。

(2) 開場の時間等

① 開場時間 午前0時～午後12時(24時間)

② せり開始時刻

- ・ 青果部 午前7時00分(野菜) 午前7時15分(果実)
- ・ 水産物部 午前5時30分

(3) 開市日数

令和6年	青果部	251日	〔	令和5年	青果部	252日
(1～12月)	水産物部	252日		(1～12月)	水産物部	253日

6. 市場の役割としくみ

生鮮食料品は、鮮度が低下しやすく、天候などによって生産量が大きく変動しますが、中央卸売市場を設置することで、生産者には確実な販路を提供し、消費者には安心できる品物を安定して供給することができます。(流通のしくみは、表紙見返し参照)

品物を集める機能

多種多様な品物を安定して豊富に揃えられます。

価格を決める機能

適正で透明性の高い価格を迅速に決められます。

品物を分ける機能

多量の品物を短時間で仕分け、分配できます。

代金を決済する機能

代金を迅速・確実に支払うことができます。

情報を発信する機能

需給に関する情報を収集・伝達します。

災害に対応する機能

災害時に住民の生活を守ります。

(1) 開設者 <宇都宮市>

場内で正しい取引が行われるように指導・監督をし、市場の建物や施設の建設・維持・管理をします。

(2) 卸売業者 <集荷・販売代行機関> 令和6年4月1日現在

国内各地や海外の生産者(出荷者)から品物を集め(集荷)、仲卸業者や売買参加者に販売する業者です。あらかじめ決められた手数料を受け取り、出荷者のかわりに販売(販売代行)しています。

区分	会社名	代表者氏名	設立年月日	資本金 (万円)	電話
青果部	東一宇都宮青果株式会社	田野邊 大介	昭和49年12月3日	27,000	637-6100
水産物部	株式会社宮市宇都宮魚市場	小林 保彦	昭和49年10月18日	10,000	637-6666

(3) 仲卸業者 <評価・分荷機関> 令和6年4月1日現在

卸売業者から品物を買う際に価格を決め(評価)、多種多量の品物を短時間に仕分けて分配し(分荷)、市場内の店舗で売買参加者や買出人に販売する業者です。

区分	業者数	団体名	代表者氏名	電話
青果部	14社	宇都宮市中央卸売市場青果卸協同組合	矢口 正典	637-6397
水産物部	9社	宇都宮市中央卸売市場水産物卸協同組合	鈴木 祐一郎	637-6588

(4) 売買参加者〈評価・配給機関〉 令和6年4月1日現在

卸売業者等から品物を買う際に価格を決め(評価), 市場外の自分の店舗で一般消費者に販売する業者で, 主に小売店などです。

- ・ 青果部 209人 宇都宮青果商業協同組合 637-6055
- ・ 水産物部 172人

(5) 関連事業者〈市場業務補完機関〉 令和5年4月1日現在

市場を利用する人のための食料品や必要品の販売のほか銀行等の営業をする業者です。

区分	業者数	団体名	代表者氏名	電話
食料品卸売業	11社	宇都宮市中央卸売市場関連卸商協同組合	横井 浩一	637-6811
飲食業	1社			
必需品販売業	5社			
精算代払業	2社	宇都宮市中央卸売市場青果精算株式会社	星野 安男	637-6251
		宇都宮水産物精算株式会社	小林 保彦	637-6491
金融業	1社	株式会社足利銀行中央市場支店	八田 欣弥	637-6031

(6) 買出人

仲卸業者から品物を買受ける業者で, 主に小売店や飲食店などです。

(7) 精算会社

原則として, 仲卸業者または売買参加者が卸売業者から買受けた品物の代金の決済をします。この方式は「宇都宮方式」と呼ばれています。迅速で確実な代金回収や支払を行うことにより, 市場の信用を確保しています。

(8) 宇都宮市中央卸売市場協力会 令和6年4月1日現在

市場の秩序保持及び改善など市場全般の発展に寄与することを目的とし, 市場内の9の各種団体により構成されています。

会長 田野邊 大介 637-6025

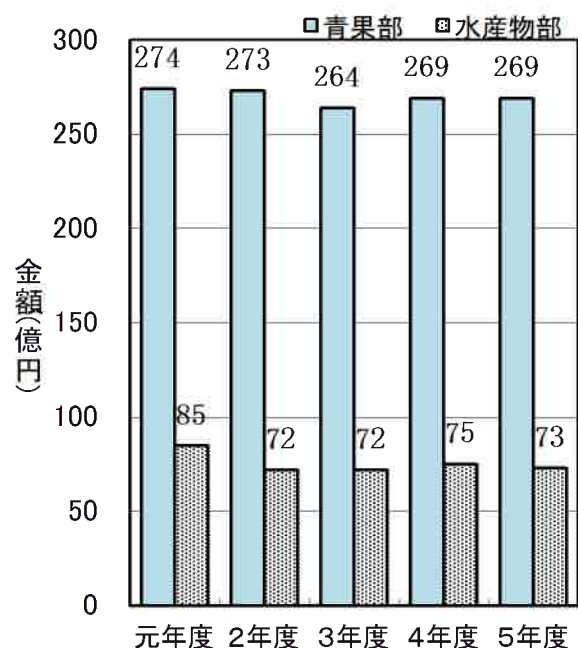
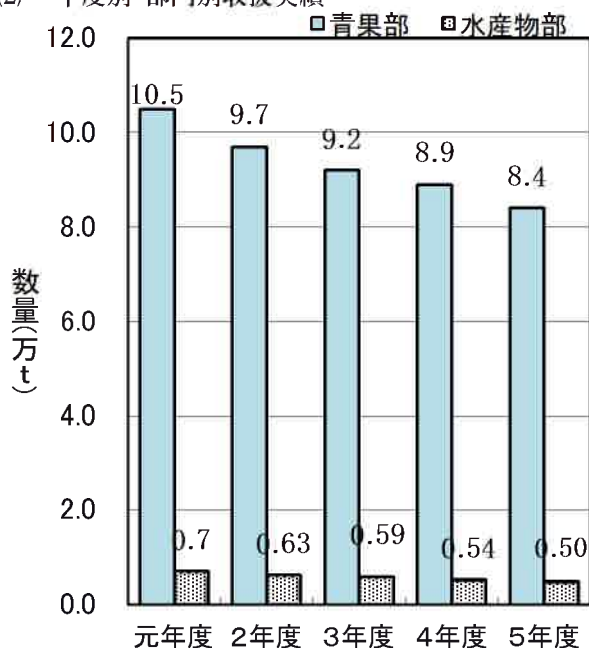
7. 取扱実績

(1) 卸売業者取扱実績

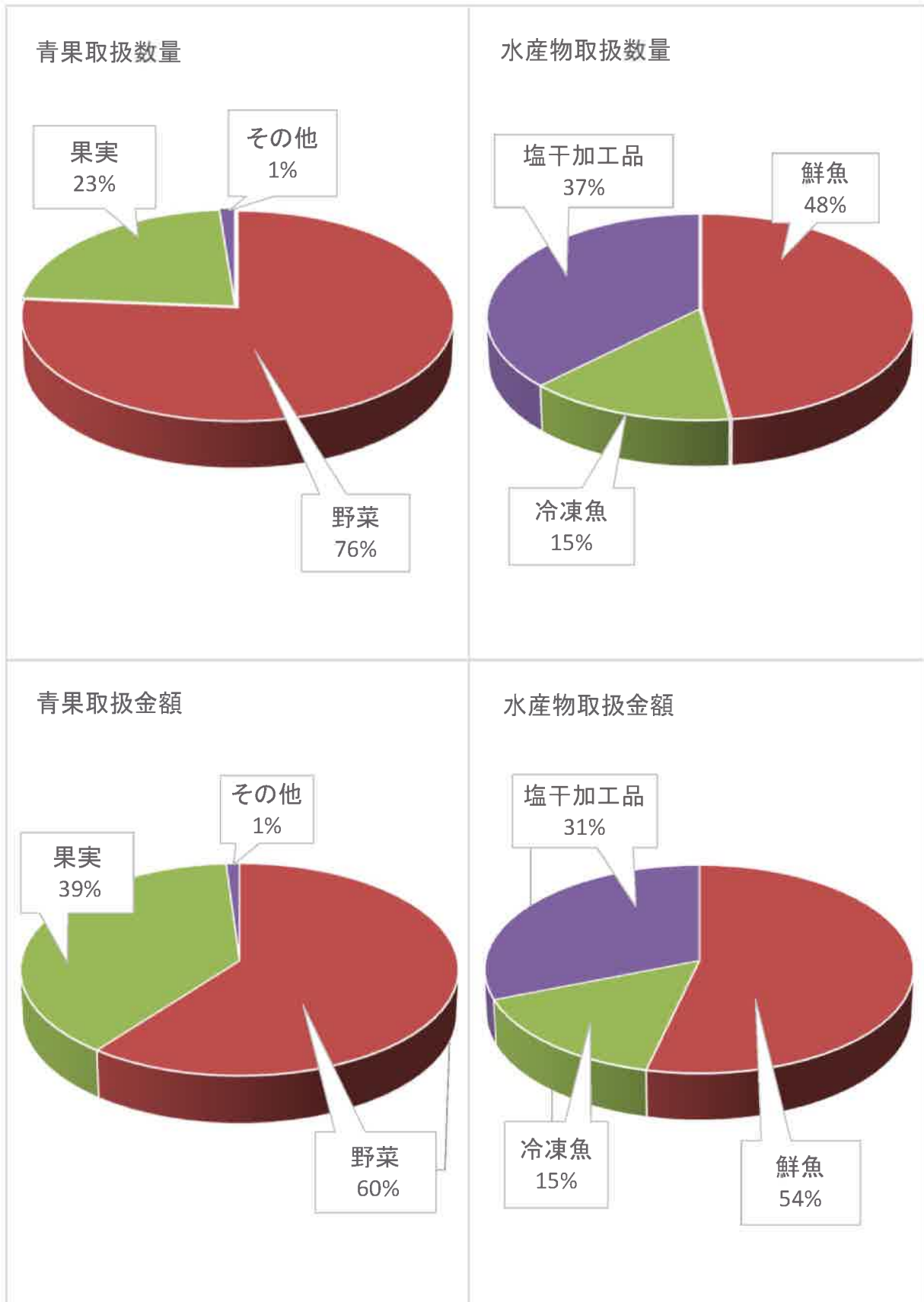
上段:数量(t) 下段:金額(千円) カッコ内は前年度比較
*数量1t及び金額千円未満は切り捨て

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
青 果 部	野 菜	数量	79,843	73,414	70,386	67,548	64,286
		金額	16,932,691	16,978,636	16,142,970	16,459,644	16,285,740
	果 実	数量	24,904	23,321	21,411	21,146	18,949
		金額	10,193,064	10,092,540	10,093,875	10,253,065	10,378,775
	そ の 他	数量	1,190	1,048	1,076	1,060	1,060
		金額	284,419	253,751	261,356	273,937	287,517
	小 計	数量	105,938	97,784	92,874	89,756	84,296
		(前年比)	(98.6)	(92.3)	(95.0)	(96.6)	(93.9)
		金額	27,410,175	27,324,928	26,498,203	26,986,647	26,952,034
		(前年比)	(95.7)	(99.7)	(97.0)	(101.8)	(99.9)
水 産 物 部	鮮 魚	数量	3,393	3,027	2,766	2,499	2,424
		金額	4,652,350	3,852,718	3,836,578	4,150,080	3,957,469
	冷 凍 魚	数量	1,171	940	910	797	739
		金額	1,358,779	1,055,079	1,056,999	1,105,415	1,131,389
	塩干加工品	数量	2,578	2,389	2,281	2,123	1,897
		金額	2,549,895	2,328,224	2,312,817	2,316,616	2,283,511
	小 計	数量	7,142	6,358	5,959	5,420	5,061
		(前年比)	(92.5)	(89.0)	(93.7)	(91.0)	(93.4)
		金額	8,561,025	7,236,023	7,206,395	7,572,111	7,372,370
		(前年比)	(93.6)	(84.5)	(99.6)	(105.1)	(97.4)
合 計	数量	113,080	104,142	98,833	95,176	89,358	
	(前年比)	(98.2)	(92.1)	(94.9)	(96.3)	(93.9)	
	金額	35,971,201	34,560,951	33,704,599	34,558,758	34,324,404	
	(前年比)	(95.2)	(96.1)	(97.5)	(102.5)	(99.3)	

(2) 年度別・部門別取扱実績

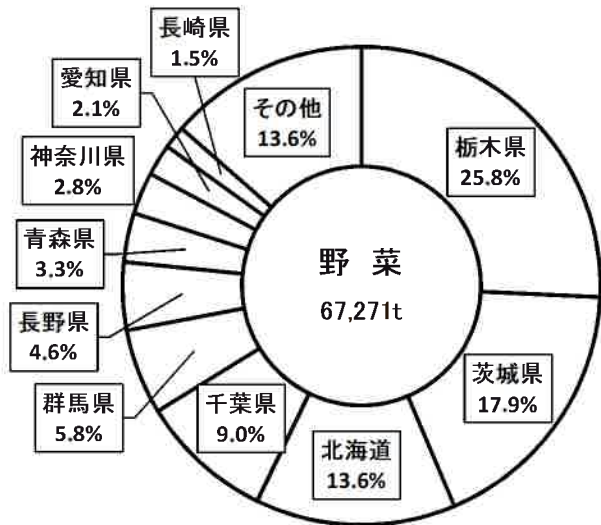


(3) 種目別割合(令和5年度)

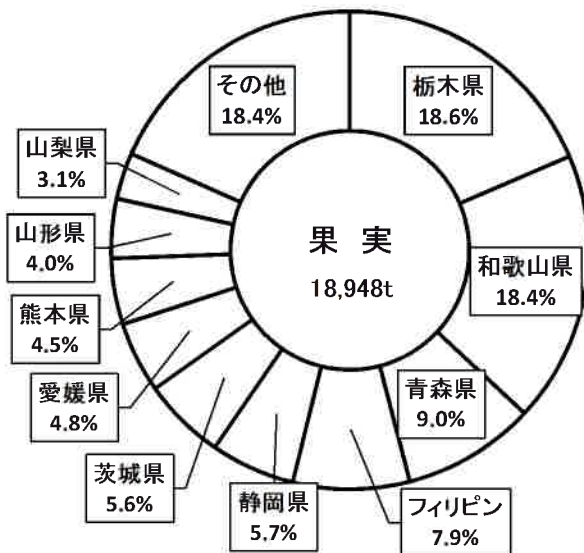


(4) 産地別取扱数量

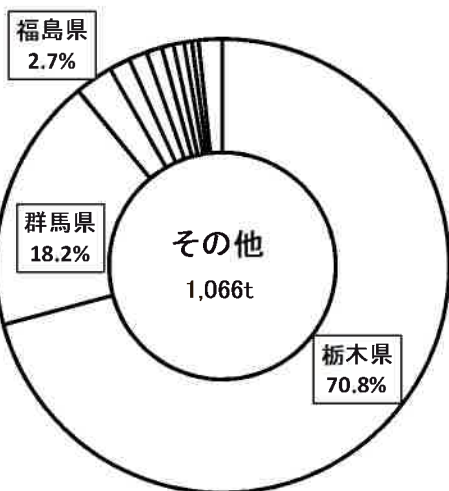
* 数量1t未満は切り捨て



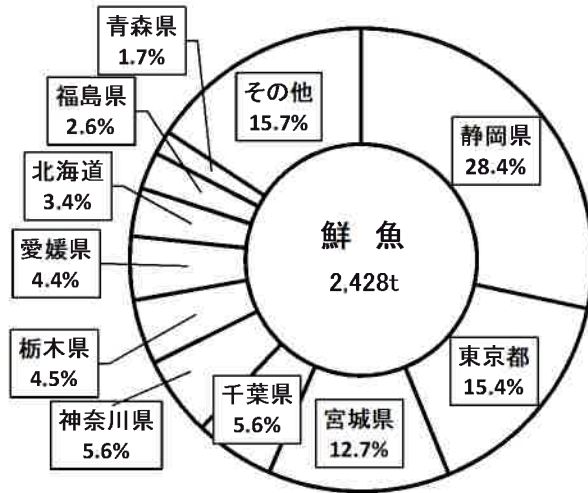
順位	産地名	数量(t)
1	栃木県	16,554
2	茨城県	11,492
3	北海道	8,713
4	千葉県	5,810
5	群馬県	3,709
6	長野県	2,955
7	青森県	2,132
8	神奈川県	1,825
9	愛知県	1,378
10	長崎県	986
	その他	8,717
	合計	64,271



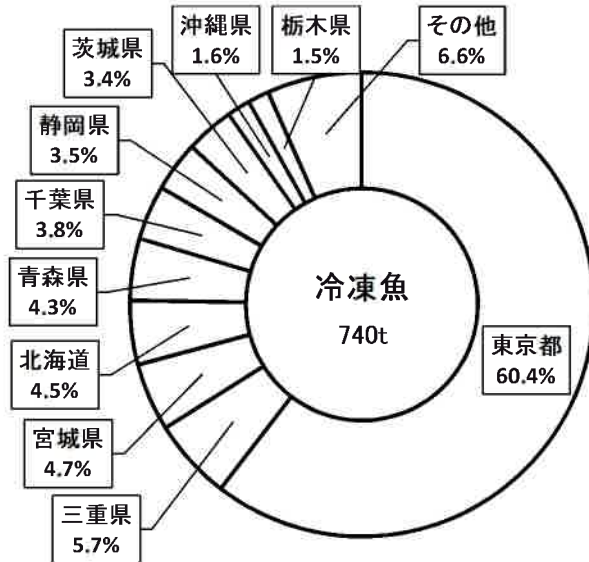
順位	産地名	数量(t)
1	栃木県	3,519
2	和歌山県	3,480
3	青森県	1,708
4	フィリピン	1,496
5	静岡県	1,083
6	茨城県	1,064
7	愛媛県	911
8	熊本県	850
9	山形県	760
10	山梨県	594
	その他	3,483
	合計	18,948



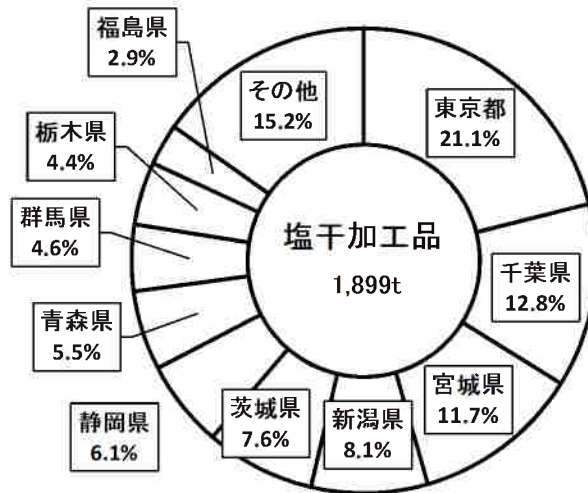
順位	産地名	数量(t)
1	栃木県	755
2	群馬県	194
3	福島県	29
4	中国	16
5	茨城県	14
6	長野県	12
7	熊本県	9
8	東京都	8
9	山梨県	6
10	新潟県	5
	その他	18
	合計	1,066



順位	産地名	数量(t)
1	静岡県	689
2	東京都	375
3	宮城県	308
4	千葉県	136
5	神奈川県	135
6	栃木県	110
7	愛媛県	108
8	北海道	82
9	福島県	63
10	青森県	41
	その他	381
	合計	2,428



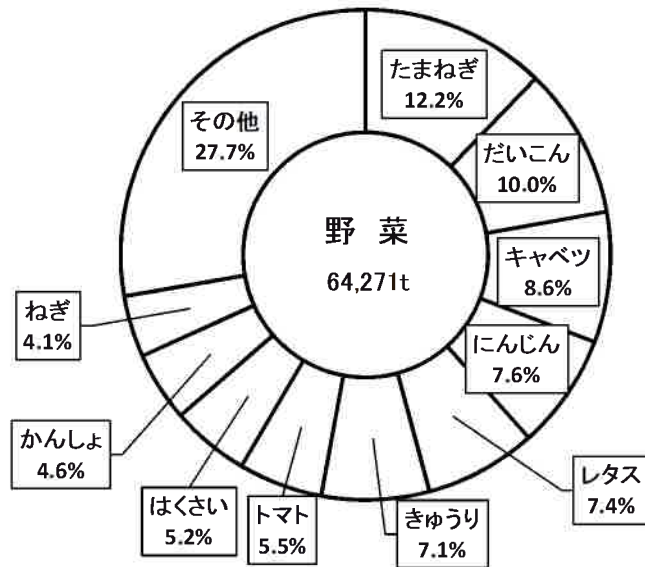
順位	産地名	数量(t)
1	東京都	447
2	三重県	42
3	宮城県	35
4	北海道	33
5	青森県	32
6	千葉県	28
7	静岡県	26
8	茨城県	25
9	沖縄県	12
10	栃木県	11
	その他	49
	合計	740



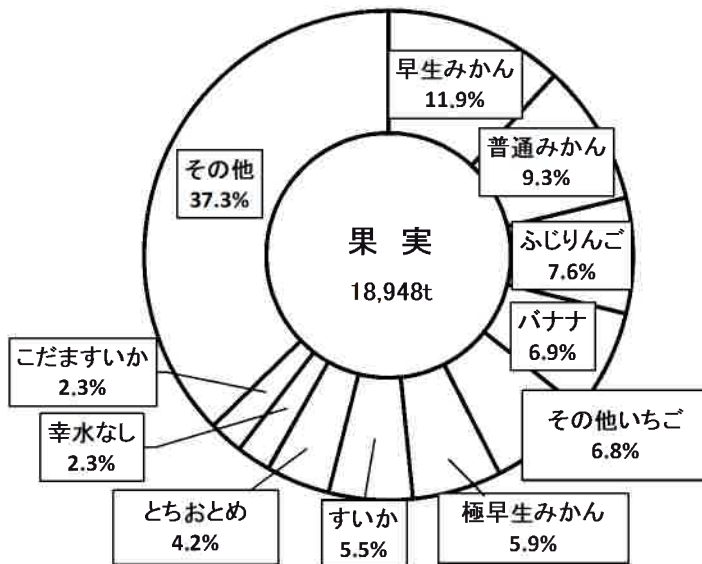
順位	産地名	数量(t)
1	東京都	400
2	千葉県	243
3	宮城県	222
4	新潟県	154
5	茨城県	145
6	静岡県	115
7	青森県	105
8	群馬県	88
9	栃木県	83
10	福島県	55
	その他	289
	合計	1,899

(5) 品目別取扱数量

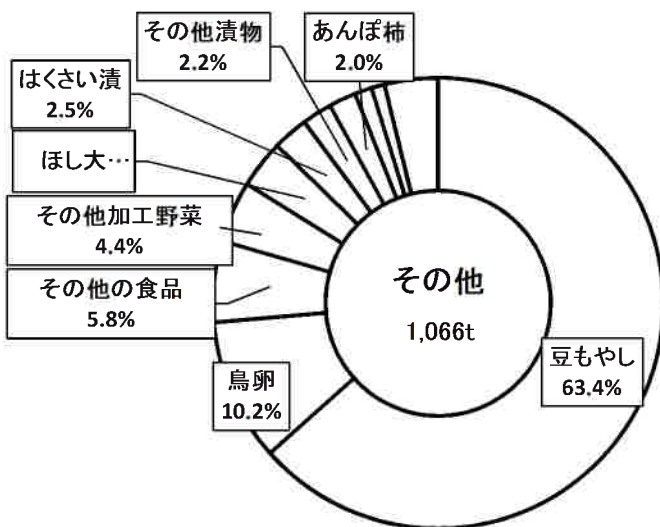
* 数量1t未満は切り捨て



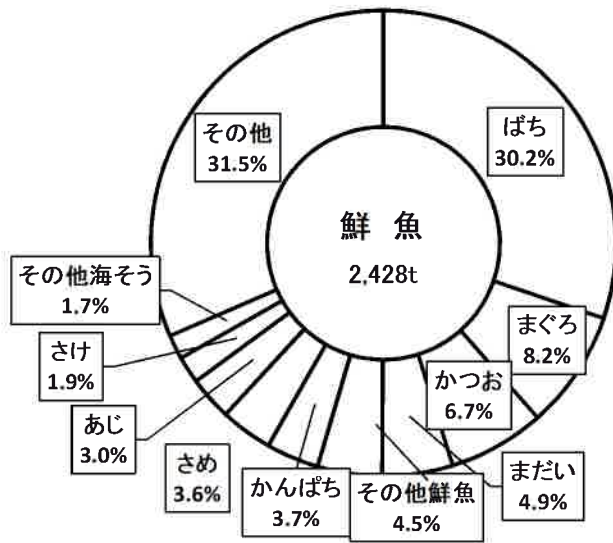
順位	品目	数量(t)
1	たまねぎ	7,848
2	だいこん	6,403
3	キャベツ	5,535
4	にんじん	4,891
5	レタス	4,753
6	きゅうり	4,575
7	トマト	3,565
8	はくさい	3,327
9	かんしょ	2,961
10	ねぎ	2,611
	その他	17,802
	合計	64,271



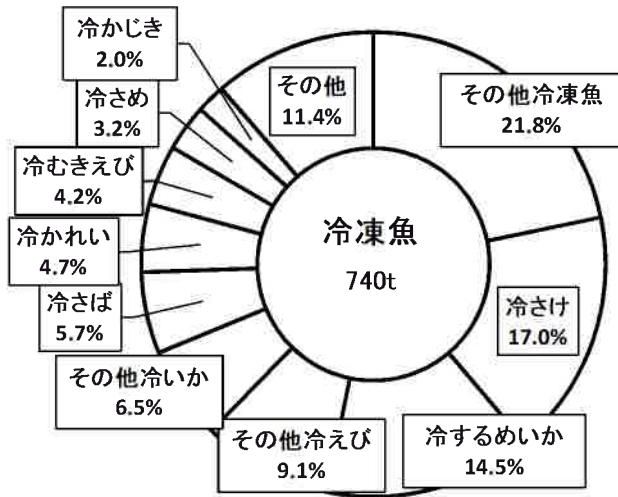
順位	品目	数量(t)
1	早生みかん	2,248
2	普通みかん	1,768
3	ふじりんご	1,448
4	バナナ	1,307
5	その他いちご	1,283
6	極早生みかん	1,118
7	すいか	1,051
8	とちおとめ	801
9	幸水なし	433
10	こだますいか	431
	その他	7,060
	合計	18,948



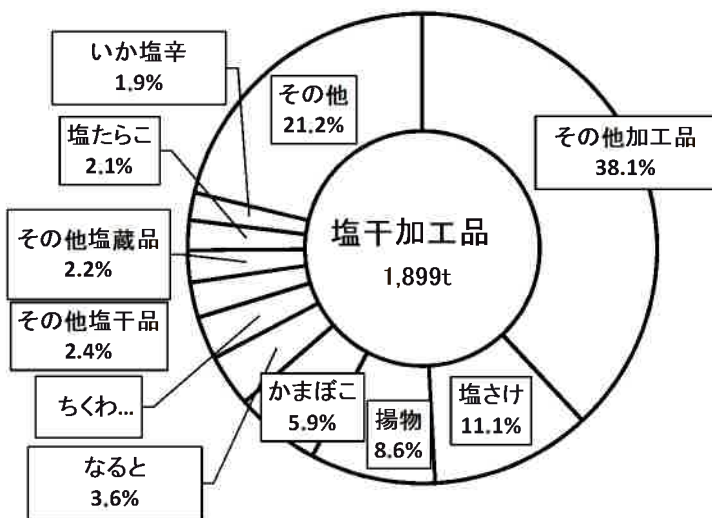
順位	品目	数量(t)
1	豆もやし	676
2	鳥卵	109
3	その他の食品	62
4	その他加工野菜	47
5	ほし大根	37
6	はくさい漬	27
7	その他漬物	23
8	あんぼ柿	21
9	その他乾燥果実	13
10	こんにやく	10
	その他	41
	合計	1,066



順位	品目	数量(t)
1	ばち	734
2	まぐろ	200
3	かつお	163
4	まだい	119
5	その他鮮魚	109
6	かんぱち	89
7	さめ	88
8	あじ	74
9	さけ	46
10	その他海そう	41
	その他	765
	合計	2,428



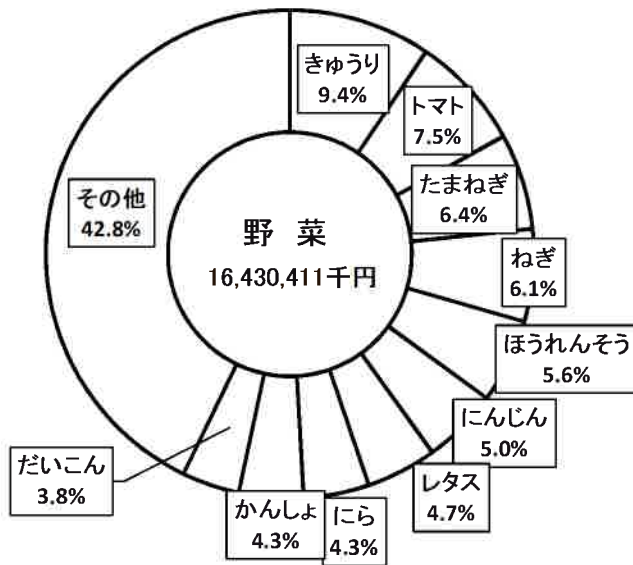
順位	品目	数量(t)
1	その他冷凍魚	161
2	冷さけ	126
3	冷するめいか	107
4	その他冷えび	67
5	その他冷いか	48
6	冷さば	42
7	冷かれい	35
8	冷むきえび	31
9	冷さめ	24
10	冷かじき	15
	その他	84
	合計	740



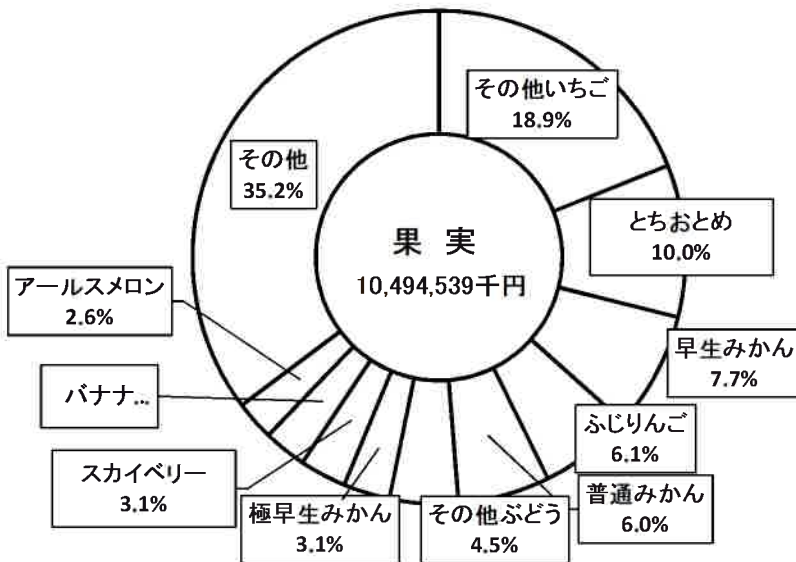
順位	品目	数量(t)
1	その他加工品	723
2	塩さけ	210
3	揚物	164
4	かまぼこ	112
5	なると	69
6	ちくわ	56
7	その他塩干品	46
8	その他塩蔵品	42
9	塩たらこ	39
10	いか塩辛	36
	その他	402
	合計	1,899

(6) 品目別取扱金額

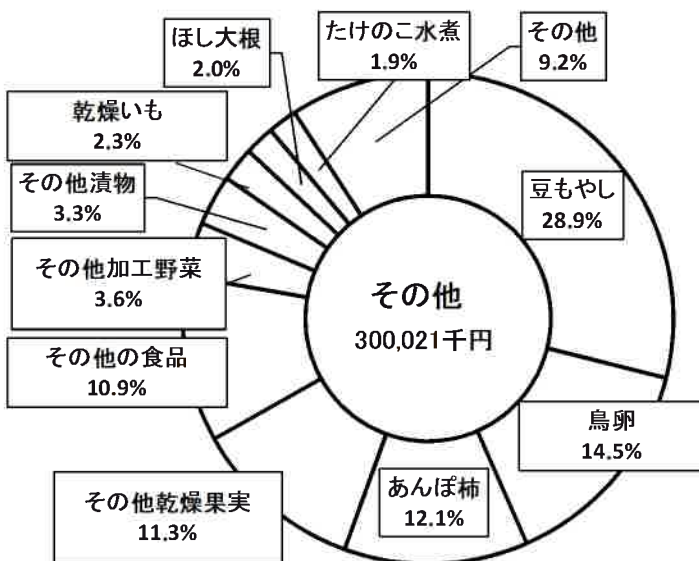
*金額千円未満は切り捨て



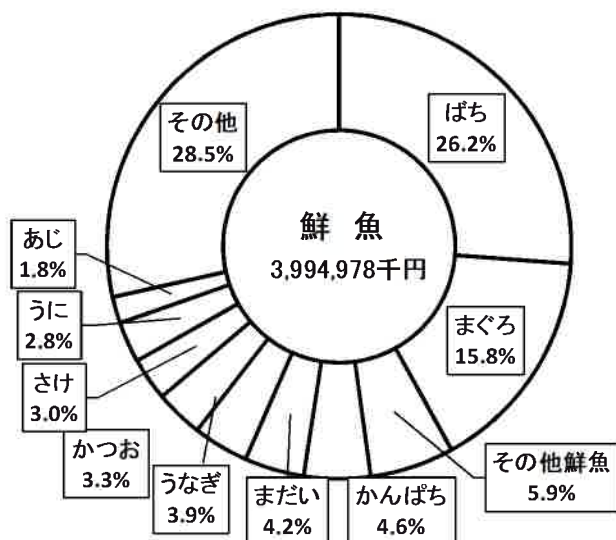
順位	品目	金額(千円)
1	きゅうり	1,549,135
2	トマト	1,239,005
3	たまねぎ	1,043,609
4	ねぎ	1,008,844
5	ほうれんそう	917,718
6	にんじん	825,992
7	レタス	767,153
8	にら	713,987
9	かんしょ	703,606
10	だいこん	626,370
	その他	7,034,992
	合計	16,430,411



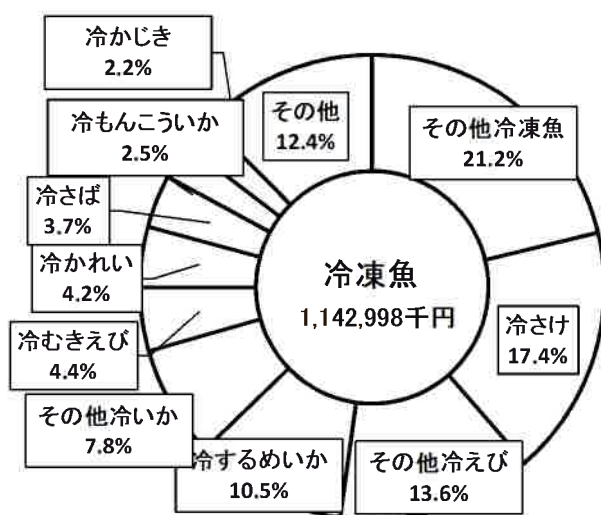
順位	品目	金額(千円)
1	その他いちご	1,987,913
2	とちおとめ	1,046,652
3	早生みかん	806,929
4	ふじりんご	641,302
5	普通みかん	631,556
6	その他ぶどう	471,447
7	極早生みかん	321,653
8	スカイベリー	321,404
9	バナナ	295,670
10	アールスメロン	271,636
	その他	3,698,377
	合計	10,494,539



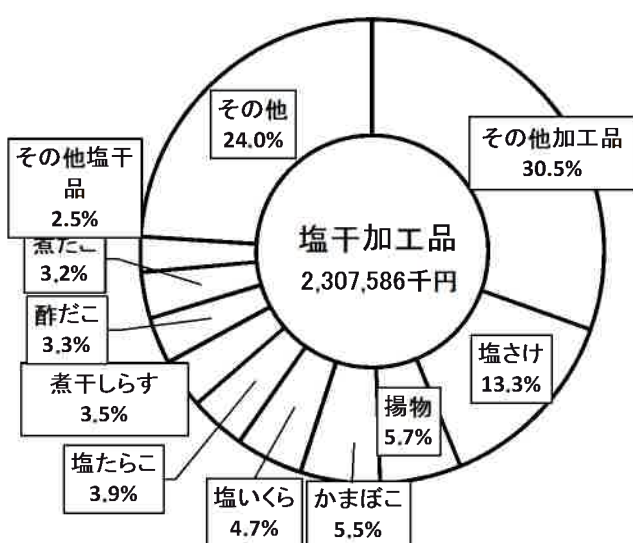
順位	品目	金額(千円)
1	豆もやし	86,689
2	鳥卵	43,559
3	あんぼ柿	36,366
4	その他乾燥果実	33,929
5	その他の食品	32,725
6	その他加工野菜	10,750
7	その他漬物	10,028
8	乾燥いも	6,784
9	ほし大根	5,923
10	たけのこ水煮	5,746
	その他	27,522
	合計	300,021



順位	品目	金額(千円)
1	ばち	1,045,845
2	まぐろ	630,368
3	その他鮮魚	234,575
4	かんぱち	184,827
5	まだい	166,215
6	うなぎ	154,308
7	かつお	133,538
8	さけ	119,419
9	うに	113,744
10	あじ	73,652
	その他	1,138,487
	合計	3,994,978



順位	品目	金額(千円)
1	その他冷凍魚	242,440
2	冷さけ	198,606
3	その他冷えび	155,651
4	冷するめいか	120,538
5	その他冷いか	89,477
6	冷むきえび	50,570
7	冷かれい	48,046
8	冷さば	41,943
9	冷もんこういか	28,701
10	冷かじき	24,931
	その他	142,095
	合計	1,142,998



順位	品目	金額(千円)
1	その他加工品	702,840
2	塩さけ	307,577
3	揚物	130,964
4	かまぼこ	127,928
5	塩いくら	108,507
6	塩たらこ	90,432
7	煮干しらす	79,697
8	酢だこ	75,339
9	煮だこ	73,975
10	その他塩干品	57,103
	その他	553,224
	合計	2,307,586

8. 予算

(1) 令和6年度当初予算収益的収入支出科目別一覧表

収入

(単位:千円)

科目別			6年度		5年度		比較	増減率(%)	
			当初予算額	構成比(%)	当初予算額	構成比(%)			
1	1	1 売上高使用料	104,931	13.3	104,988	13.3	△ 57	△ 0.1	
		2 施設使用料	237,373	30.1	257,793	32.6	△ 20,420	△ 7.9	
		3 他会計負担金	220,867	28.0	213,754	27.1	7,113	3.3	
		4 その他の営業収益	181,499	23.0	188,661	23.9	△ 7,162	△ 3.8	
	2	1 受取利息	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
		2 他会計負担金	7,506	1.0	6,511	0.8	995	15.3	
		3 長期前受金戻入	36,389	4.6	17,958	2.3	18,431	102.6	
		4 雑収益	533	0.1	526	0.1	7	1.3	
		5 消費税及び地方消費税還付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
	3	1 過年度損益修正益	2	0.0	2	0.0	0	0.0	
		2 その他特別利益	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
	収入合計			789,103	100.0	790,195	100.0	△ 1,092	△ 0.1

支出

(単位:千円)

科目別			6年度		5年度		比較	増減率(%)	
			当初予算額	構成比(%)	当初予算額	構成比(%)			
1	1	1 業務費	55,259	5.5	52,891	6.1	2,368	4.5	
		2 施設費	156,788	15.7	112,945	13.0	43,843	38.8	
		3 総係費	438,649	43.9	448,026	51.6	△ 9,377	△ 2.1	
		4 減価償却費	217,661	21.8	197,778	22.8	19,883	10.1	
		5 資産減耗費	63	0.0	1	0.0	62	6,200.0	
	2	1 支払利息	15,023	1.5	13,033	1.5	1,990	15.3	
		2 消費税及び地方消費税	1,100	0.1	6,800	0.8	△ 5,700	△ 83.8	
		3 雑支出	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
	3	1 過年度損益修正損	15	0.0	15	0.0	0	0.0	
		2 資産減耗費	115,070	11.5	37,282	4.3	77,788	208.6	
	4	1 予備費	150	0.0	150	0.0	0	0.0	
	支出合計			999,779	100.0	868,922	100.0	130,857	15.1

(2) 令和6年度当初予算資本の収入支出科目別一覧表

収入

(単位:千円)

科目別	6年度		5年度		比較	増減率(%)
	当初予算額	構成比(%)	当初予算額	構成比(%)		
1 1 1 出 資 金	1	100.0	0	—	1	—
収 入 合 計	1	100.0	0	—	1	—

支出

(単位:千円)

科目別	6年度		5年度		比較	増減率(%)
	当初予算額	構成比(%)	当初予算額	構成比(%)		
1 1 1 市 場 整 備 費	161,570	100.0	164,003	100.0	△ 2,433	△ 1.5
支 出 合 計	161,570	100.0	164,003	100.0	△ 2,433	△ 1.5

9. 市場使用料

種 別		金 額	
卸売業者売上高使用料		当該月に係る卸売金額の合計額の1,000分の3に相当する額	
仲卸業者売上高使用料		仲卸業者が市場の卸売業者以外の者から買入れた生鮮食料品等の当該月に係る販売金額(消費税及び地方消費税を含む。)の合計額の1,000分の3に相当する額	
卸売業者売場使用料		1 m ² につき月額	110円
卸売業者売場 附属施設使用料	青果低温施設 A	機械一式月額	139,700円
	青果低温施設 B	同	148,500円
	水産低温施設 A	同	283,800円
	水産低温施設 B	同	283,800円
仲卸業者売場使用料		1 m ² につき月額	1,650円
買荷保管 積込所使用料	青果 買荷保管積込所 A	同	110円
	青果 買荷保管積込所 B	同	660円
	水産 買荷保管積込所 A	同	110円
	水産 買荷保管積込所 B	同	325円
倉庫使用料		同	715円
冷蔵庫 使用料	水産冷蔵庫 A	機械一式月額	3,250,610円
	水産冷蔵庫 B	同	2,886,840円
	水産冷蔵庫 C	同	3,300,000円
発泡スチロール処理施設使用料		建物機械一式月額	572,660円
魚腸骨集積所使用料		月額	60,500円
関連事業者 店舗使用料	関連商品売場	同	1,870円
	金融施設	同	1,540円
	精算事務所	同	1,760円
業者事務所 使用料	卸売棟事務所	同	825円
	仲卸棟事務所	同	1,210円
福利厚生 施設使用料	卸売業者福利厚生施設	同	605円
	厚生棟福利厚生施設	同	1,045円
	仲卸業者福利厚生施設	同	1,210円
会議室 使用料	大会議室	1時間につき	275円
	小会議室	同	137円
空地使用料		1 m ² につき月額	44円

※消費税相当額を含む。

10. 県内卸売市場一覧

	市場名	所在地	TEL FAX	取扱部類
1	宇都宮市中央卸売市場	〒321-0933 宇都宮市築瀬町1493	028(637)6041 028(637)9692	青果 水産物
2	黒磯那須公設地方卸売市場	〒325-0023 那須塩原市豊浦10-1	0287(63)5111 0287(63)1335	青果 水産物
3	公設芳賀地方卸売市場	〒321-4303 真岡市八條475	0285(82)8585 0285(84)0225	青果 水産物
4	鹿沼市公設地方卸売市場	〒322-0026 鹿沼市茂呂1889	0289(65)3615 0289(65)3624	青果 水産物
5	足利丸足地方卸売市場	〒326-0338 足利市福居町254-1	0284(72)8335 0284(72)8884	青果 水産物
6	栃木県南地方卸売市場	〒323-0052 小山市大字下河原田954	0285(38)3330 0285(38)3310	青果 水産物 花き
7	協同組合大印地方卸売市場	〒324-0058 大田原市紫塚1-13-2	0287(23)6131 0287(23)4100	青果 水産物
8	佐野食品地方卸売市場	〒327-0837 佐野市植野町2005	0283(22)6425 0283(22)6485	青果
9	栃木植物地方卸売市場	〒321-3235 宇都宮市鑑山町1809	028(667)0161 028(667)6715	花き
10	栃木県食肉地方卸売市場	〒321-3303 芳賀郡芳賀町稲毛田1921-7	028(616)2781 028(616)2788	食肉
11	宇都宮花き地方卸売市場	〒321-0115 宇都宮市上御田町340	028(688)1382 028(688)1383	花き

令和6年4月1日現在

市場と食に関する普及啓発活動の取り組み

		令和5年度		令和4年度		令和2年度		令和元年度	
		回数 (団体)	参加者	回数 (団体)	参加者	回数 (団体)	参加者	回数 (団体)	参加者
市場見学会		2回	43名	—	—	—	—	4回	68名
出張市場講座		—	—	—	—	1回	120名	7回	145名
食育フェア 模擬セリ体験		—	—	—	—	—	—	1回	25名
施設 見学	小学校	1校	16名	—	—	—	—	3校	171名
	その他	4団体	126名	3団体	110名	—	—	11団体	301名

※ 参考：令和3年度

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、「第16回うつのみや食育フェア オンライン社会科見学 in 宇都宮市中央卸売市場」をオンラインにて開催

【内容】

市場関係者の協力を得ながら市場の役割や取り扱う生鮮食料品の紹介、小学生による模擬セリ体験の状況の生配信など、WEBを活用した新たな手法による情報発信

- ・ 開催日 令和3年11月20日（土）
- ・ 生配信 1回目 11：00～ 参加者 11名
2回目 15：00～ 参加者 11名

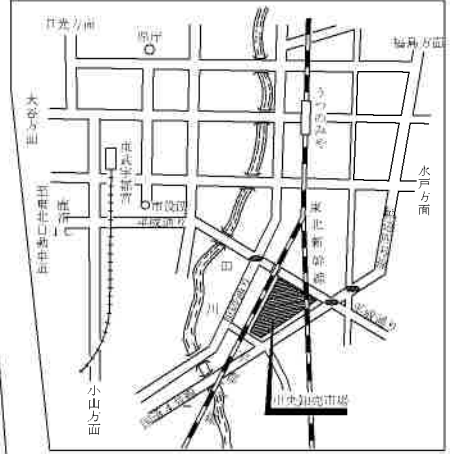


市場見学会／水産仲卸売場見学

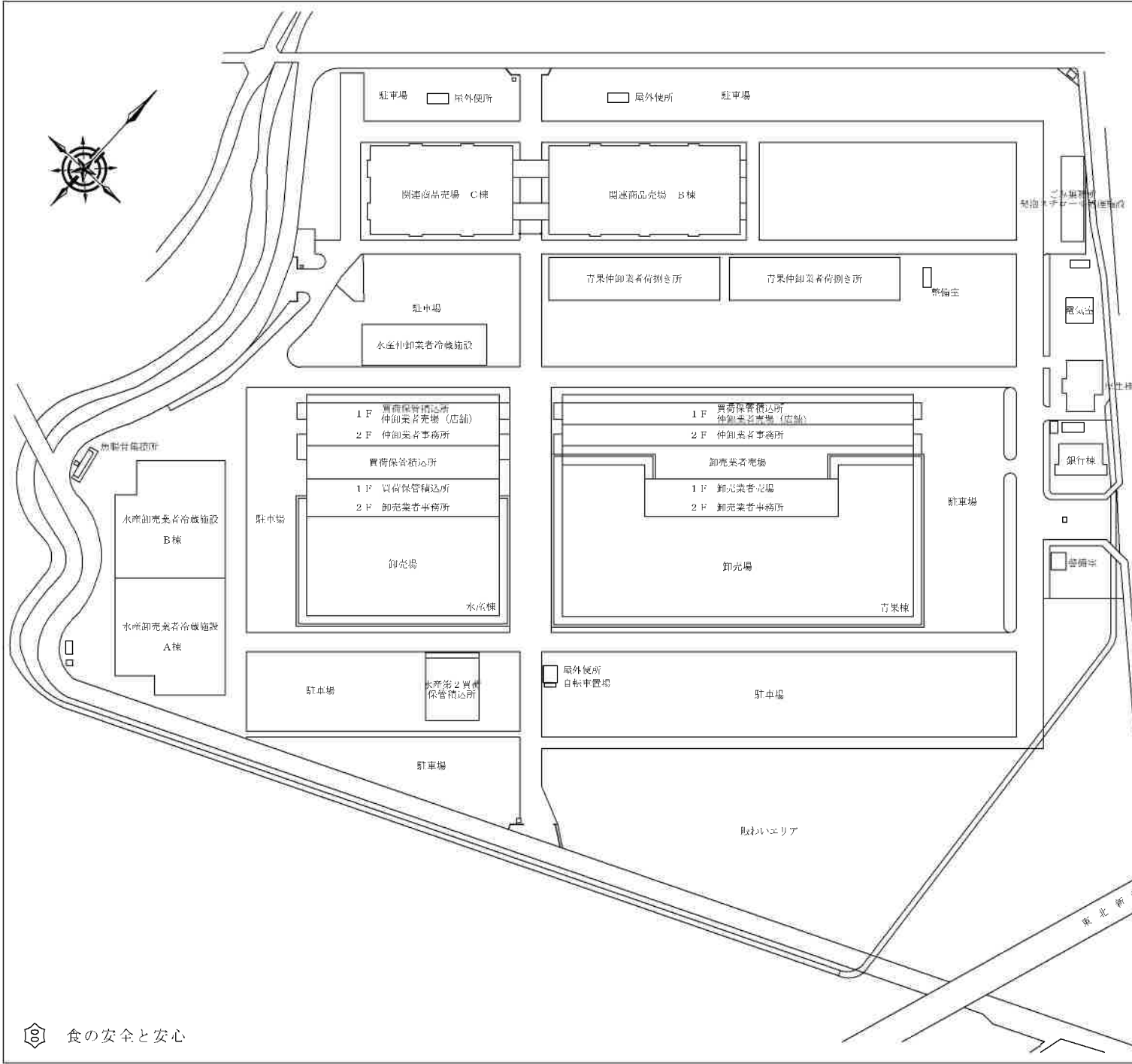


市場見学会／マイナス50℃冷蔵庫体験

宇都宮市中央卸売市場 案内図



宇都宮市築瀬町1493番地
TEL 028-637-6041
FAX 028-637-9692





令和6年度「市場概要」 令和6年6月1日発行
宇都宮市中央卸売市場
〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1493番地
Tel 028-637-6041 Fax 028-637-9692
E-mail u2330@city.utsunomiya.tochigi.jp
ホームページ <https://schit.net/miyamarket/>
